

東北選抜学童野球大会試合規定

1. 野球競技区画線（学童部）塁間23m、投手間16m、固定ベースで行います。試合球は公式J号球（ケンコーボール）で行います。試合球・ロジンは大会本部が準備します。
2. 全試合6回戦**時間制（試合毎に異なるため組み合わせを確認）**。
時間を超えて次のイニングに入らない。**次イニングに入るかは各会場責任者の判断による。**
3. メンバー表は5部持参下さい。※大会専用メンバー表を使用
4. ベンチは、組合せ番号の若い方を1塁側とします。
ただし、1チームが連続での試合の場合は、ベンチ移動はしない。
5. 試合前のシートノックは行わない。
6. ベンチに入れる人員は、代表責任者1名（成人）・監督1名（成人）・登録コーチ（成人）・スコアラー（成人）・マネージャー・登録選手25名以内とする。※成人とは18歳以上と定める。
7. 大会取決め事項
 - ①3回以降10点差・4回以降7点差でコールド成立とする。
 - ②投手の投球制限は採用しない。ただし監督の責任において怪我への注意をすること。
 - ③延長は、制限時間内であれば特別延長戦（**1死満塁継続打順**）を実施して勝敗を決する。
時間を越えて同点の場合は、最終出場選手による抽選で勝敗を決する。
 - ④練習場所は、当日に事務局より伝達いたします。
 - ⑤指導者・控え選手・コーチャーは、上着（ジャンパー・フリース）・手袋の着用を認める。出場選手は着用してのプレーは認めない。ただし投手がランナーに出塁した場合は着用を認める。ネックウォーマー・レッグウォーマーについては着用を認めるが、派手なデザインや色のものは控えること。
アンダーシャツカラーやストッキングカラーが望ましい。
監督が選手交代やタイムなどでグラウンドに出る場合は、上着を着用しないこと。
ベンチ内でのベンチコート（ロングタイプ）は着用を認める。グラウンド内は不可。
8. ユニフォームは、必ずチームで統一したものにしてください。監督・コーチもユニフォームを必ず着用してください。スパイクは学童用スパイク着用。スパイクの色の制限はしない。カラーソックスはチーム内統一であれば可能とする。
9. 試合前のグラウンド練習には、監督・コーチ・選手のユニフォーム着用者以外は参加することはできない。
10. スタンド・応援席は「応援」をする場所です。相手チーム・審判への、野次や罵声は控えまして観戦・応援してください。
11. 試合規定項目以外については、2022年公認野球規則・競技者必携を準用する。
12. その他追加事項は、当日までに事務局からお伝えをする。

雨天時の対応について

雨天による中止の場合、大会事務局より朝6：00までにチーム連絡者へ連絡をする。
大会運営の関係上、雨天中止の場合も参加料は納入いただきます。

主管協力について

【1日目各会場主管】※グラウンド作り・タイムキーパー・雑務

A： B： C：

D： E： F：

【2日目各会場主管】※グラウンド作り・タイムキーパー・雑務

※宮城県内出場の選抜の皆様のご協力を頂き、運営を進めていきます。

※大会本部はA会場（第3球場）前に設置を予定しております。